

津久井総合事務所周辺 公共施設再整備に向けた市民検討会

第5回 「市民検討会の案を確認しよう！」

令和5年2月18日

津久井保健センター2階 集団指導室

新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力

- マスクの着用の徹底



- 会場内に用意している消毒液によるこまめな消毒



- ご発言の際にマスクを外さないでください。
- 参加後、3日以内に新型コロナウイルスの陽性となられた場合には、速やかに市にお知らせください。

本日のプログラム

本日のプログラム

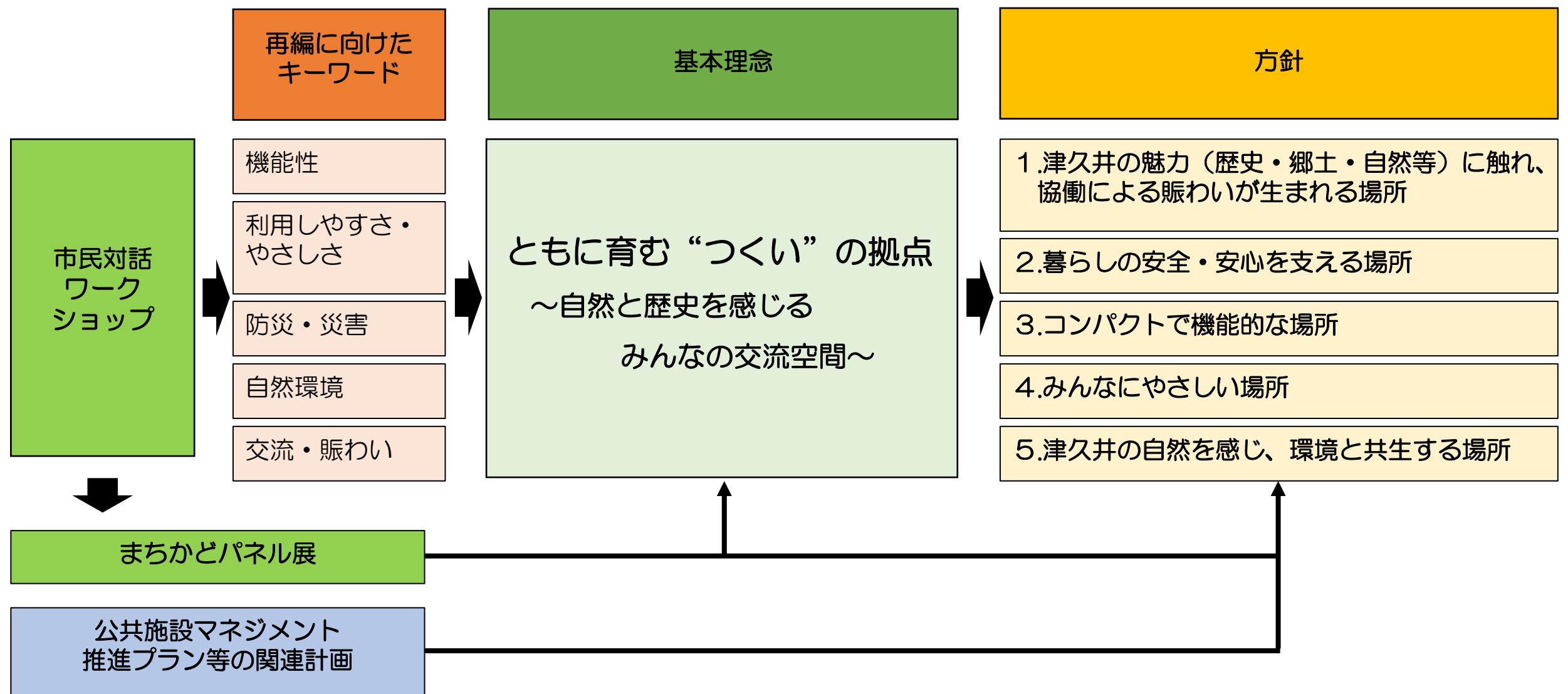
| | |
|-------------------|---|
| 14 : 00 ~ 14 : 15 | あいさつ・市からの説明 ・有識者からのあいさつ ・本日のプログラム、市からの説明 |
| 14 : 15 ~ 14 : 35 | 第1回から第4回までの振り返り |
| 14 : 35 ~ 14 : 45 | 市民検討会の案の説明 ・これまでの市民検討会での意見を踏まえて整理した案の概要について |
| 14 : 45 ~ 15 : 25 | ポスターセッション ・市民検討会の案を確認しよう！ |
| 15 : 25 ~ 15 : 35 | 休憩 |
| 15 : 35 ~ 15 : 45 | 発表 |
| 15 : 45 ~ 16 : 10 | 学生・参加者からひとこと ・大学院生から活動のまとめとあいさつ ・参加者からの感想や今後への期待のコメント |
| 16 : 10 ~ 16 : 20 | 市民検討会のまとめ ・有識者からの講評とまとめ |
| 16 : 20 ~ 16 : 30 | 今後の予定 |

市からの説明

～市民検討会の位置付けの確認～

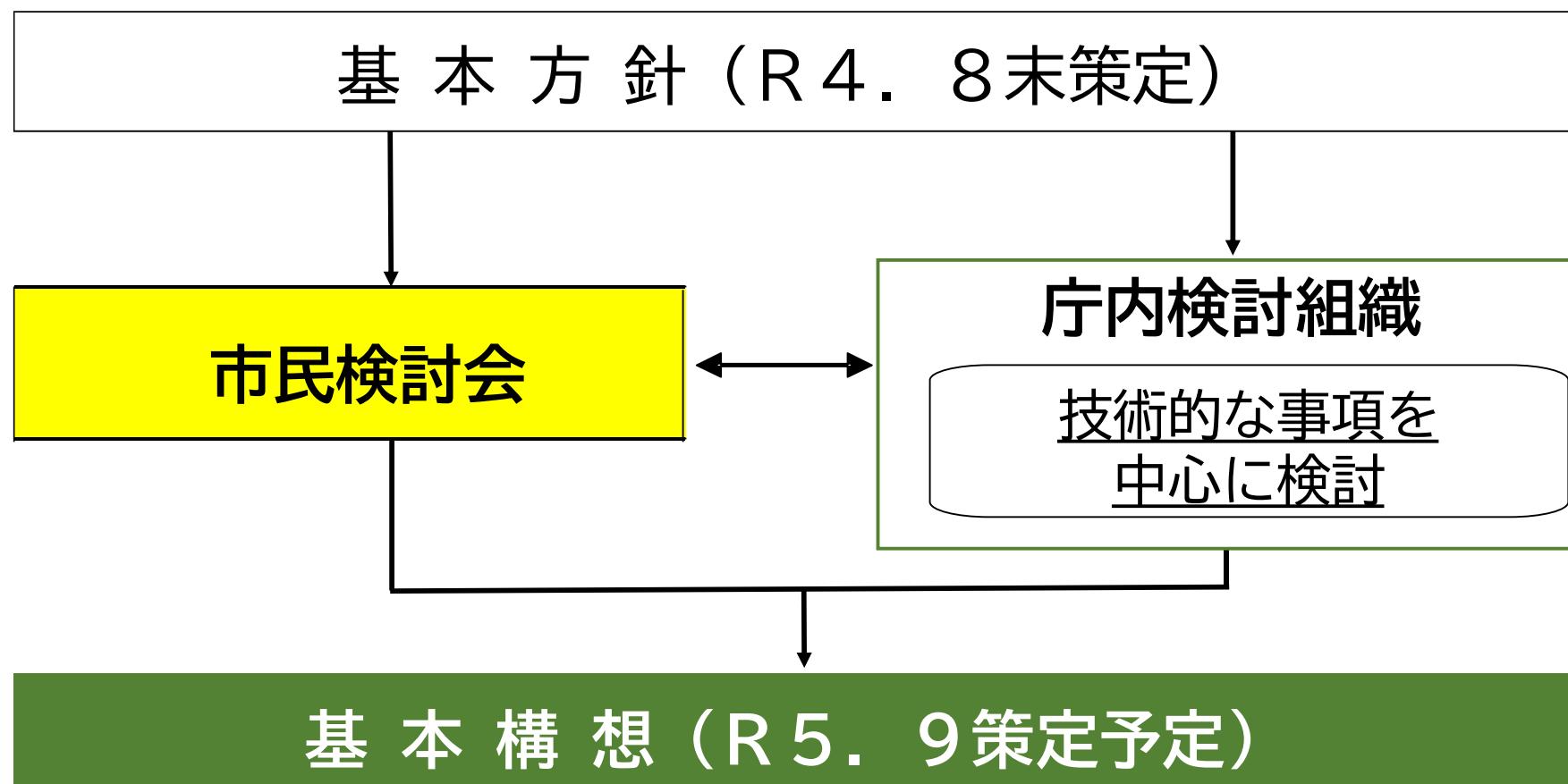
津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本方針（R4. 8策定）

➤令和3年度に実施した市民対話ワークショップの成果や、令和4年2月～3月に実施したパネル展におけるアンケート結果等を踏まえ、津久井総合事務所周辺公共施設再整備事業の実現に向けた基本的な考え方として、基本理念と5つの方針をまとめました。



基本構想の検討と市民検討会の位置付け

- 「津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本構想」の策定に向け、有識者、地域団体推薦者、公募市民等で構成する市民検討会を設置しています。
- 市民検討会では、行政のみの検討では気づけないような様々なアイデアや意見を出していただくため、主にワークショップ形式で行っています。
- ワークショップでは、出来る限り制約を設けずに行い、そこで出た意見を踏まえつつ、市として技術的な検証をしながら、少しずつ絞り込みを行っていきます。
- ワークショップでいただいた意見は、すべてをそのまま反映できるものではありませんが、意見やアイデアに込められた視点や思いを大切にしながら、構想（計画）に反映していきます。



第1回から第4回までの
振り返り

市民検討会における検討経過

第1回 (9/3)

目標を共有しよう！

新しい施設で
「やってみたいこと」
「あったらいい場所・もの」
「気になること」から
新しい施設や周辺のイメージを共有

第2回 (10/15)

新しい施設の場所を考えよう！

新しい施設の場所の
「良いところ」
「悪いところ」
を、基本方針の5つの視点で整理

第3回 (11/12)

新しい施設の導入機能を考えよう！

新しい施設の導入機能を深掘りする

第4回 (12/10)

新しい施設の導入機能を深めよう！

ワールドカフェ形式で、3グループの案を深める
(グループ横断的に)
※ワールドカフェ
自由な発想をお互いに交換しあうことで、グループのアイデアが他のグループへ拡がり、交わり、新たな発想が生まれること期待するもの

第5回 (2/18)

市民検討会の案を確認しよう！

第4回までのアイデアをもとに整理した複数案について、意見をもらう

市民検討会

市

候補地の提示

導入機能の検討、整備パターンの検討
(法規制、技術的な検証等)

振り返りの時間（20分）

- ① 会場内に掲示している成果物を見ながら、これまでの検討経過を振り返りましょう。
- ② 自分が欠席した回、自分のグループの内容、他のグループの内容など、それぞれ自分が振り返りたい内容を中心に見ましょう。
- ③ 掲示物付近には学生や市職員がいますので、質問したり、話したりしながら、思い出しましょう。参加者同士の話し合いもOKです！
- ④ 欠席した回など、あのとき意見を言いたかったという方は、ワーク（ポスターセッション）の時間で自分の意見を付せんに書きましょう。



市民検討会の案について

案の前提条件

1. 検討の前提（基本姿勢）

- ・基本方針で掲げた狙いを踏まえる。
- ・市民検討会での検討結果（大切な視点）を踏まえる。
- ・施設の整備や運営、付加価値機能に対する民間事業者からの提案余地を残すため、複数のパターンを設定する。

2. 導入する施設・機能

| 項目 | | 導入施設・機能 |
|----|---------|---|
| 建物 | 行政機能 | 津久井総合事務所、津久井保健センター、 津久井地域包括支援センター※1 (窓口・事務室、保健諸室、会議室・相談室) |
| | 市民活動機能 | 津久井中央公民館、津久井老人福祉センター (多目的ホール、図書室、交流スペース、談話・学習スペース、貸室) |
| | 情報発信機能 | 総合案内、行政資料コーナー、観光情報等 |
| | 防災機能 | 現地対策拠点、避難所として必要な機能等 |
| | 付加価値機能 | カフェ、コンビニ等 |
| | その他機能 | 西メディカルセンター急病診療所※2 、国施設・関係団体施設等 |
| 敷地 | 駐車場・駐輪場 | 現状以上の駐車台数（臨時駐車場の確保も検討） |
| | 屋外広場 | イベントにも活用できる屋外広場 |

※1 市民検討会での意見や庁内検討等を踏まえ、導入機能に、地域包括支援センターを追加しました。

※2 民間医療機関との関係も含め、今後の中山間地域の救急診療体制のあり方の検討状況を踏まえながら検討します。

3. 想定施設規模

延床面積：約5,400㎡※3（現状の20%削減を目標）

※3 地域包括支援センター分を追加計上

案の前提条件

4. 検討の視点

(1) コンパクトで機能的な場所（方針3）

- ・ 諸室や共用部の共用による延床面積の削減、施設の効率的な維持管理を見据え、複合化により建物を1棟又は2棟にまとめる。
- ・ サービスや利便性の向上を図るため、分散している窓口機能、貸室機能など、類似する機能ごとにまとめる。

(2) 協働による賑わいが生まれる場所（方針1）

- ・ アクセス性向上のための駐車場や気軽に集まれる屋外広場を確保する。
- ・ 外部空間を確保しやすい施設配置、屋外広場と駐車場の動線を考慮した配置とする。

(3) 暮らしの安全・安心を支える場所（方針2）

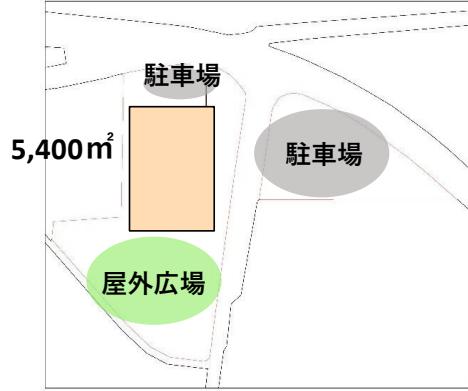
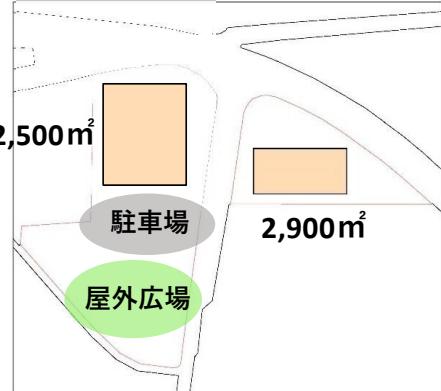
- ・ 災害時における業務継続性を考慮し、災害リスクの低減を考慮した建物配置・機能配置計画とする。
- ・ 災害時にも利用できる平土間型の多目的ホールなどの整備を想定する。

(4) みんなにやさしい場所（方針4）・ 環境と共生する場所（方針5）

- ・ ユニバーサルデザインへの対応、脱炭素への寄与、周辺環境に配慮した施設計画とする。

案の概要

➤ 市民検討会における検討、基本方針との整合、技術的な視点を踏まえ、次の3案にまとめました。

| 項目 | | 案1 | 案2 | 案3 |
|--------|------|--|--|--|
| 建て方 | | ・現地で庁舎と市民活動施設を一つにまとめて建て替える | ・駐車場敷地に庁舎を建て替える ・現地で公民館を市民活動施設として建て替える | ・現地で庁舎とホール、図書室をまとめて建て替える ・保健センターを改修し、市民活動施設として利用する |
| 市民検討会 | | B,Cグループをベース | Aグループをベース | 市民検討会のリニューアルの視点 |
| 案の狙い | | 複合化による効果を最大限発揮 | 庁舎を土砂災害警戒区域から外す | 比較的新しい保健センターの建物を有効利用 |
| 機能配置 | 配置図 |  |  |  |
| | 施設機能 | ・新施設に行政機能＋市民活動機能(ホール・図書室を含む) | ・駐車場に建てる新施設に行政機能 ・公民館の場所に建てる新施設に市民活動機能(ホール・図書室を含む) | ・新施設に行政機能＋ホール機能＋図書室機能 ・現保健センターに市民活動機能 |
| 災害対策 | | ・屋外広場を緩衝地とする ・建物の配置を極力国道側にする ・建物の構造・建物内の機能配置を工夫する | ・新庁舎は土砂災害警戒区域外となる ・市民活動施設は、駐車場や屋外広場を緩衝地とする ・建物の構造・建物内の機能配置を工夫する | ・新庁舎は屋外広場を緩衝地とする ・建物の構造・建物内の機能配置を工夫する |
| 概算工事費 | | 約32億円 | 約32億円 | 約30億円 |
| 課題・留意点 | | ・工事中の仮設事務所の検討 | ・工事中の仮設事務所の検討 ・学校給食室の配送動線の確保 ・建物と屋外広場の一体性の確保 ・2棟になることによる維持管理への対応 | ・工事中の仮設事務所の検討 ・保健センターの建物の状態等によっては、改修内容の制約、想定以上の工事費がかかる可能性 ・2棟になることによる維持管理への対応 |

* 概算工事費は、R4年度相模原市長寿命化単価を使用し、企画設計監理費は8%で試算している。

* 概算工事費には、仮設庁舎の工事費、外構整備費、ホールの特定天井工事、ZEB化、建築時の工事ヤード、仮移転に係る費用は含んでいない。

* 概算工事費は、あくまで参考値であり、今後の整備内容の検討に合わせて精査を行う。

(案1) イメージ

| 機能 | 複合施設面積 |
|--------------|--------|
| 行政機能 | 1,850㎡ |
| 市民活動機能 | 950㎡ |
| 共用部・バックヤード機能 | 2,600㎡ |
| 合計 | 5,400㎡ |

※公民館（青根、千木良、沢井、牧野、佐野川を除く）の市民活動機能の平均面積：663㎡
 出典：令和4年度公民館統計

- 本イメージは、案にあわせてイメージとして作成したもので、実際の整備内容とは異なります。
- 市民検討会での議論や庁内検討を踏まえ、新しい施設に求められる機能の概ねのボリュームとゾーニングを示しています。
- 整備パターンの絞り込みや、カフェやコンビニ等の付加価値機能については、民間意向を踏まえた中で検討していきます。

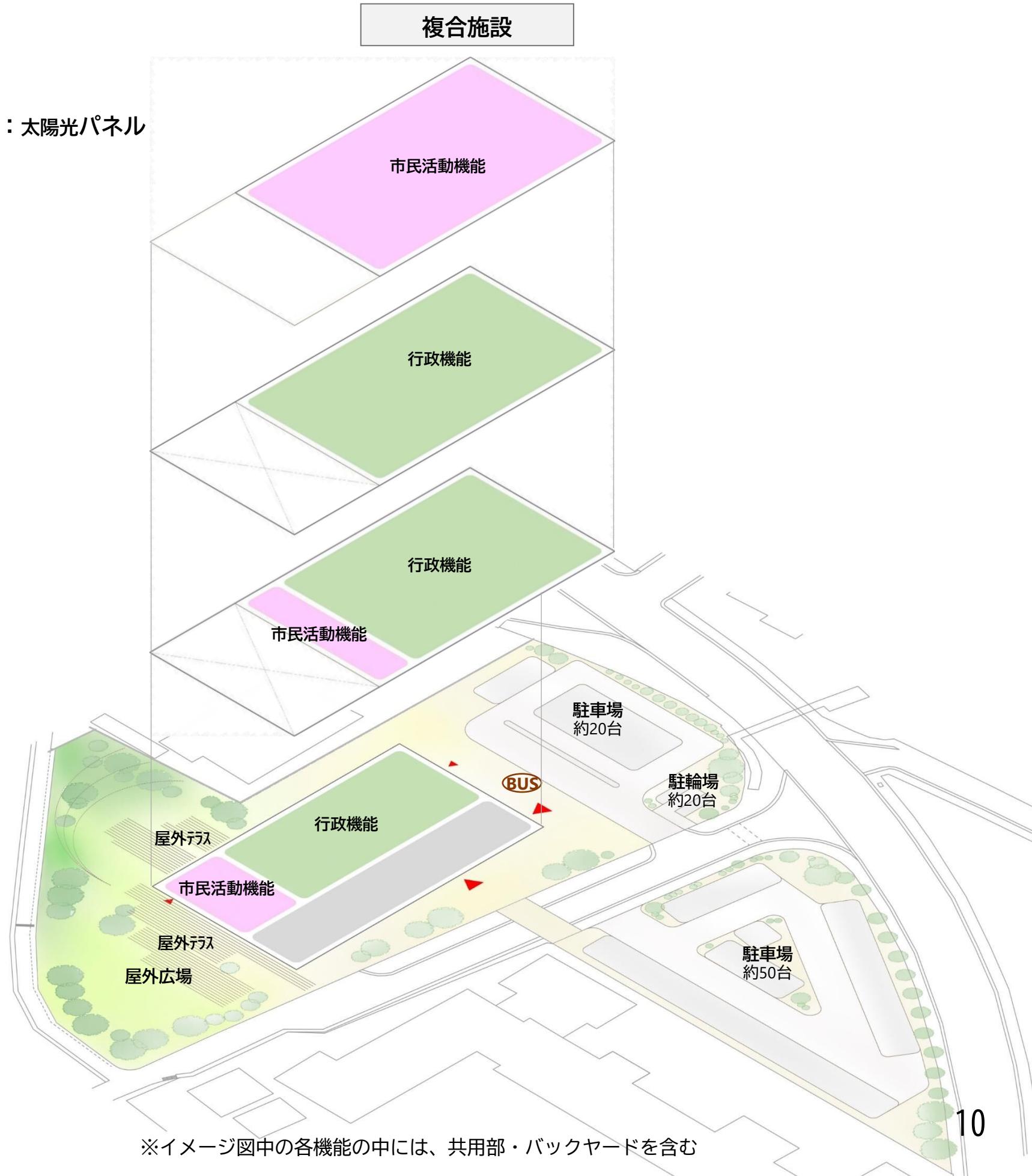
屋上：太陽光パネル

4F

3F

2F

1F



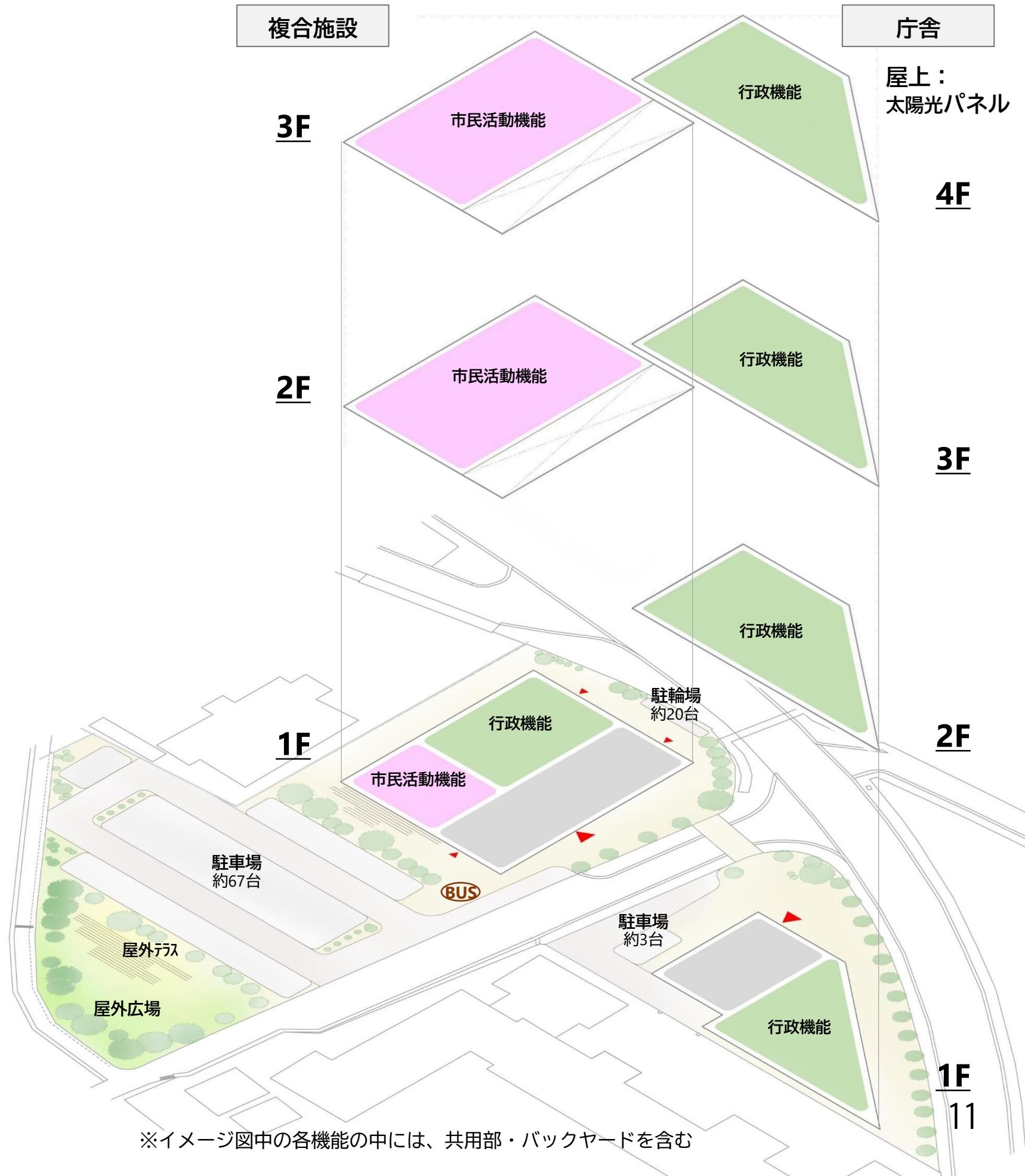
※イメージ図中の各機能の中には、共用部・バックヤードを含む

(案2) イメージ

| 機能 | 市民活動施設面積 | 庁舎面積 |
|--------------|----------|--------|
| 行政機能 | 300㎡ | 1,550㎡ |
| 市民活動機能 | 950㎡ | 0㎡ |
| 共用部・バックヤード機能 | 1,250㎡ | 1,350㎡ |
| 合計 | 2,500㎡ | 2,900㎡ |

※公民館（青根、千木良、沢井、牧野、佐野川を除く）の市民活動機能の平均面積：663㎡
出典：令和4年度公民館統計

- 本イメージは、案にあわせてイメージとして作成したもので、実際の整備内容とは異なります。
- 市民検討会での議論や庁内検討を踏まえ、新しい施設に求められる機能の概ねのボリュームとゾーニングを示しています。
- 整備パターンの絞り込みや、カフェやコンビニ等の付加価値機能については、民間意向を踏まえた中で検討していきます。



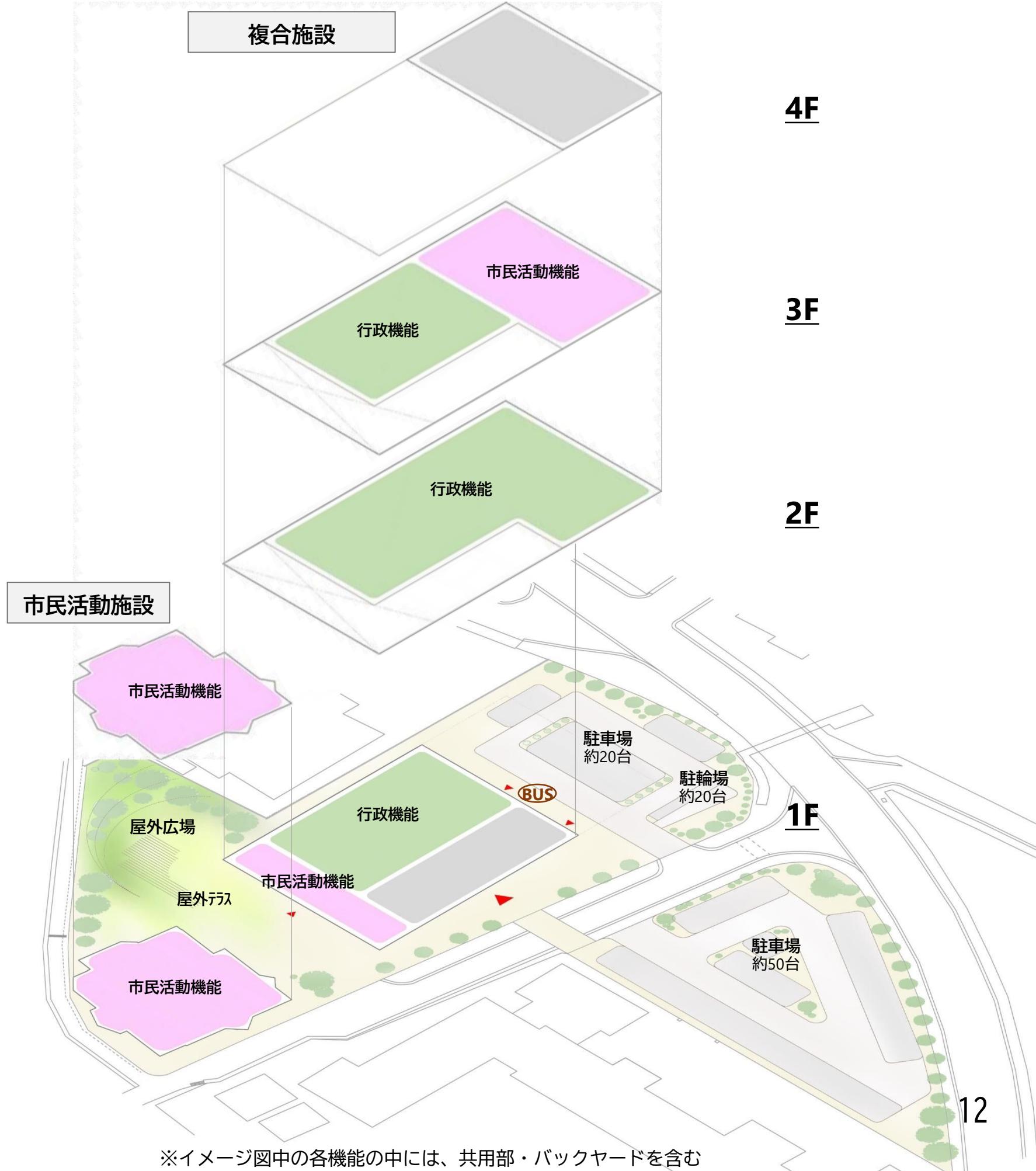
※イメージ図中の各機能の中には、共用部・バックヤードを含む

(案3) イメージ

| 機能 | 市民活動施設 (現保健センター)面積 | 複合施設 面積 |
|------------------|-----------------------|------------|
| 行政機能 | 50㎡ | 1,800㎡ |
| 市民活動機能 | 350㎡ | 700㎡ |
| 共用部・ バックヤード機能 | 550㎡ | 1,950㎡ |
| 合計 | 950㎡ | 4,450㎡ |

※公民館（青根、千木良、沢井、牧野、佐野川を除く）の市民活動機能の平均面積：663㎡
出典：令和4年度公民館統計

- 本イメージは、案にあわせて作成したもので、実際の整備内容とは異なります。
- 市民検討会での議論や庁内検討を踏まえ、新しい施設に求められる機能の概ねのボリュームとゾーニングを示しています。
- 整備パターンの絞り込みや、カフェやコンビニ等の付加価値機能については、民間意向を踏まえた中で検討していきます。



※イメージ図中の各機能の中には、共用部・バックヤードを含む

市民検討会の意見と案のイメージ

| 項目 | | 案に反映している 市民検討会の意見 | 今後検討する 市民検討会の意見 |
|----|--------|---|---|
| 建物 | 行政機能 | <ul style="list-style-type: none"> • 窓口・手続き関係は1か所にまとめて低層階に配置 • 市民利用の少ない事務室（土木等）は上階に配置 • 会議室は上階に配置 • 倉庫（バックヤード）の集約 | <ul style="list-style-type: none"> • オンライン化、デジタル化による手続きの簡略化 • ドライブスルー行政手続き • 個別の詳細な事務室配置 |
| | 市民活動機能 | <ul style="list-style-type: none"> • ホール（平土間） • 広い図書室、読書スペース確保 • 貸室機能の集約 • 気軽に利用できる交流スペース | <ul style="list-style-type: none"> • 具体的な貸室の内容（防音室・音楽スタジオ、多目的室、スポーツができる部屋等） |
| | 情報発信機能 | <ul style="list-style-type: none"> • 総合案内（コンシェルジュ、わかりやすいサイン、インフォメーションセンター） • 展示スペース | <ul style="list-style-type: none"> • 展示スペースの具体的な内容（観光・文化・歴史等） |
| | 防災機能 | <ul style="list-style-type: none"> • 災害に配慮した建物配置 • ホール（平土間）（再掲） • 防災備蓄倉庫 | <ul style="list-style-type: none"> • よう壁の設置 • 太陽光発電 |
| | 付加価値機能 | | <ul style="list-style-type: none"> • カフェ、コンビニ、駄菓子屋 • キッチンカースペース • 展望レストラン |
| | その他機能 | <ul style="list-style-type: none"> • バリアフリーに配慮した建物 • 省エネ・再エネに配慮した建物 | <ul style="list-style-type: none"> • 建物をブリッジでつなぐ • 津久井産の木材の活用 • メディカルセンターの設置場所 • 保育園は別の場所 |
| | | | |

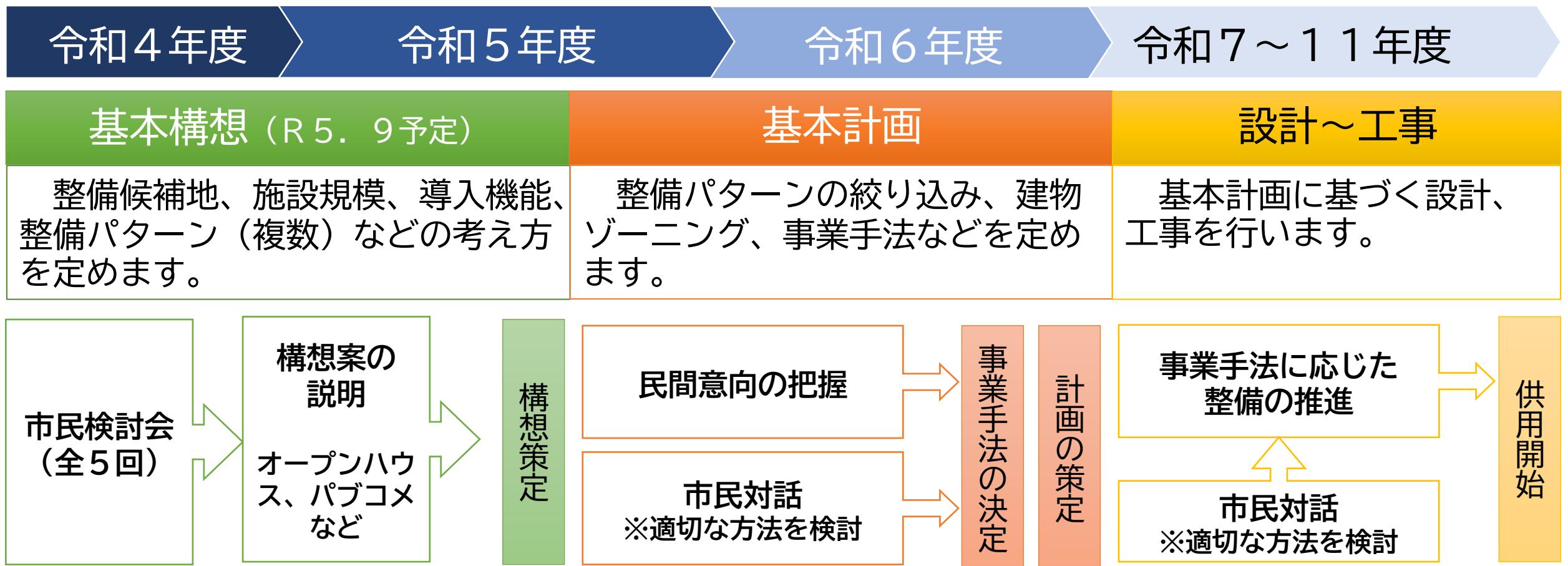
市民検討会の意見と案のイメージ

| 項目 | | 案に反映している 市民検討会の意見 | 今後検討する 市民検討会の意見 |
|-------|---------|--|---|
| 敷地 | 駐車場・駐輪場 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場を増やす ・ 車の動線と歩行者に配慮した配置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地下駐車場 ・ 立体駐車場 |
| | 屋外広場 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの遊び場、広場 ・ 緑地帯として自然豊かな場所 ・ 図書館との併設 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ブランコやすべり台などの遊具 ・ ドッグラン |
| まちづくり | まちづくり | | <ul style="list-style-type: none"> ・ あぐりんずつくいとの連携 ・ 津久井湖の景観 ・ 安心して移動できる歩行者空間 |
| | 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・ バス停（コミュニティバス・乗合タクシー）の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ バスターミナル ・ 移送ボランティア |

※今後検討する意見については、来年度以降、民間事業者の意向や技術的な視点なども踏まえ、必要性や実現可否を検討していきます。

今後（令和5年度以降）の予定

- 市民検討会の意見を踏まえ、令和5年度のできるだけ早期に基本構想（案）をまとめます。
- 基本構想（案）については、市民検討会、まちづくり会議などへの説明のほか、オープンハウスの実施など、より多くの方に知っていただき、意見をもらう機会を設けた上で、基本構想として策定します。
- 基本構想策定後も、各段階に応じた市民対話などを重ねながら、令和11年度の供用開始に向けた取組を進めていきます。



※今後の検討状況等により、スケジュールは変更となる場合があります。

<ポスターセッション>

～市民検討会の案を確認しよう！～

「ポスターセッション」とは・・・

● ポスターセッションとは

- ポスターセッションとは、簡単に言うと研究の内容をまとめたポスター（今回は案のイメージ）の前で発表者が説明を行う発表形式です。
- 参加者全員が一つの発表を聞くスライド形式とは違い、同じ部屋で複数人が同時に発表を行い、参加者は自由に興味のあるポスターを聞きに行きます。

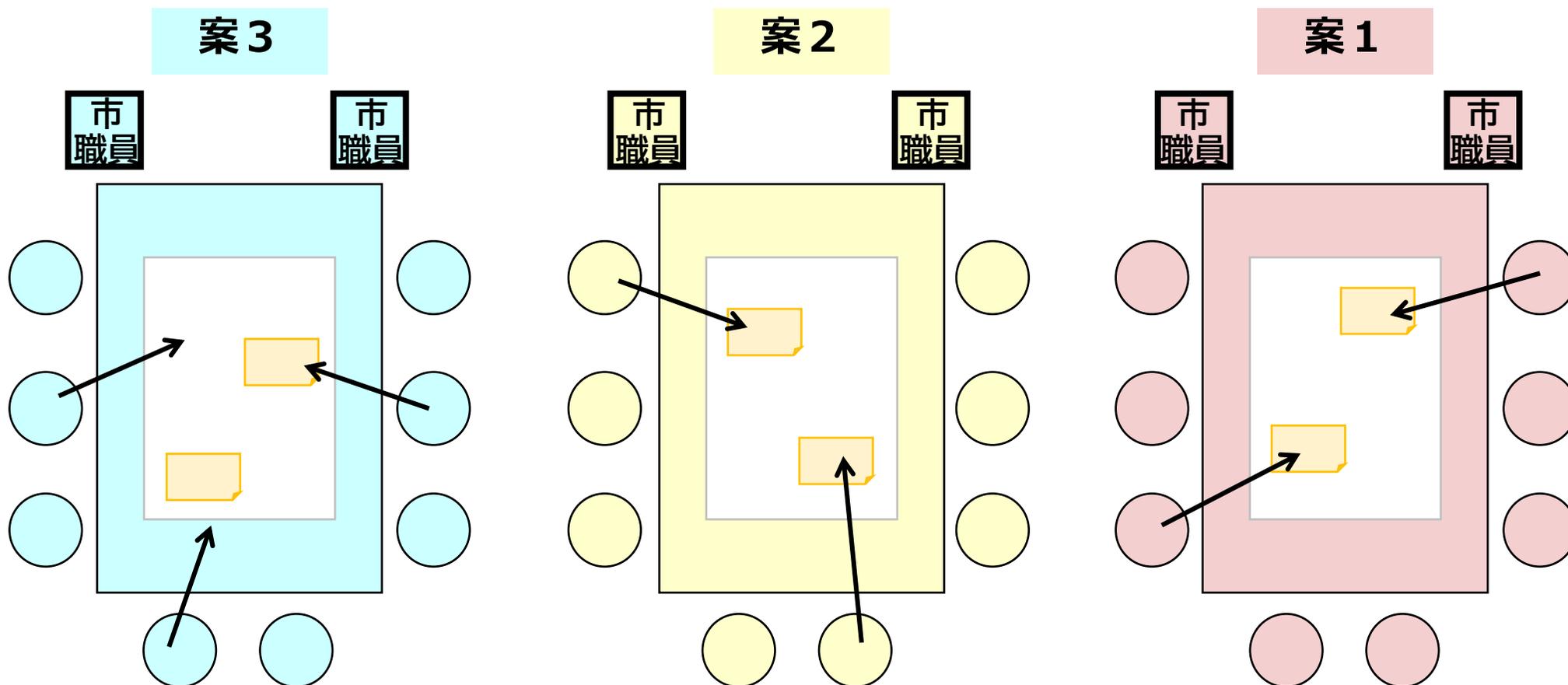
● 自由に質問したり、意見交換しましょう！

- 各ポスター（案のイメージ）のテーブルに市職員がいますので、ポスターを見ながら自由に質問や意見交換して、最終案を確認しましょう。



「ポスターセッション」の進め方

- 自分の気になるテーブルに行き、案のイメージの説明を聞いて、「気になるところ」や「どうしても実現してほしいこと」などを付せんに書いて、テーブル上の案のイメージに貼ってください。
- できるだけ3つのテーブルをまわって、意見を書いてください。



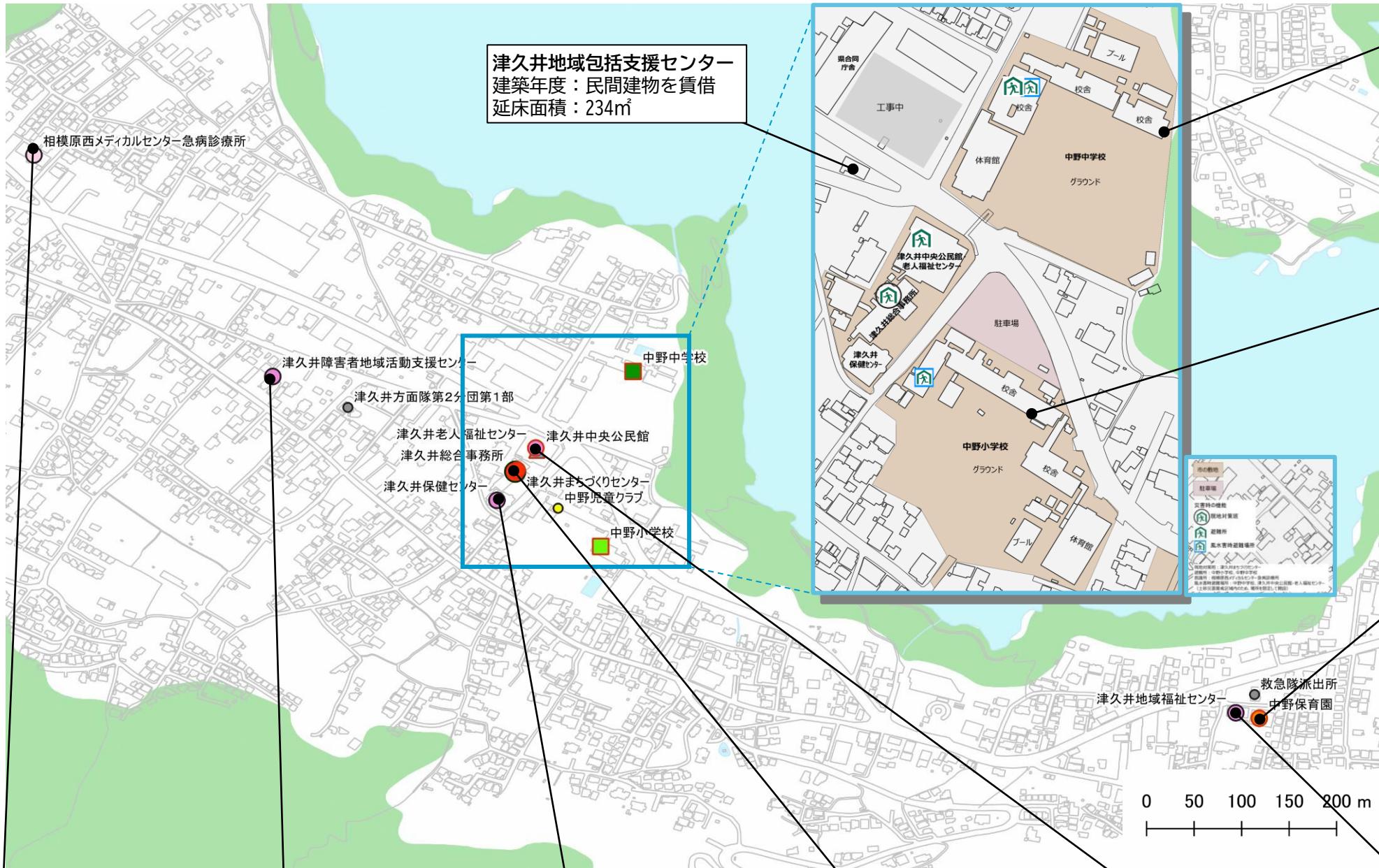
津久井総合事務所周辺 公共施設再整備に向けた市民検討会

「参考資料」

令和5年2月18日

津久井保健センター2階 集団指導室

津久井総合事務所周辺の公共施設の状況



中野中学校
 建築年度：S45-S63
 延床面積：7,937㎡



中野小学校
 建築年度：S47-H23
 延床面積：6,813㎡



中野保育園
 建築年度：S51
 延床面積：857㎡



**相模原西メディカルセンター
 急病診療所**
 建築年度：S55
 延床面積：544㎡



**津久井障害者地域活動
 支援センター**
 建築年度：H5
 延床面積：230㎡



津久井保健センター
 建築年度：S62
 延床面積：941㎡



津久井総合事務所
 建築年度：S39-H18
 延床面積：2,434㎡



**津久井中央公民館・
 津久井老人福祉センター**
 建築年度：S55
 延床面積：2,557㎡



津久井地域福祉センター
 建築年度：H12
 延床面積：236㎡

※築年数は令和4年4月1日時点、白地が築40年以上、黒字は築40年未満

★：相模原市行財政構造改革プランにおける本事業の検討対象候補施設

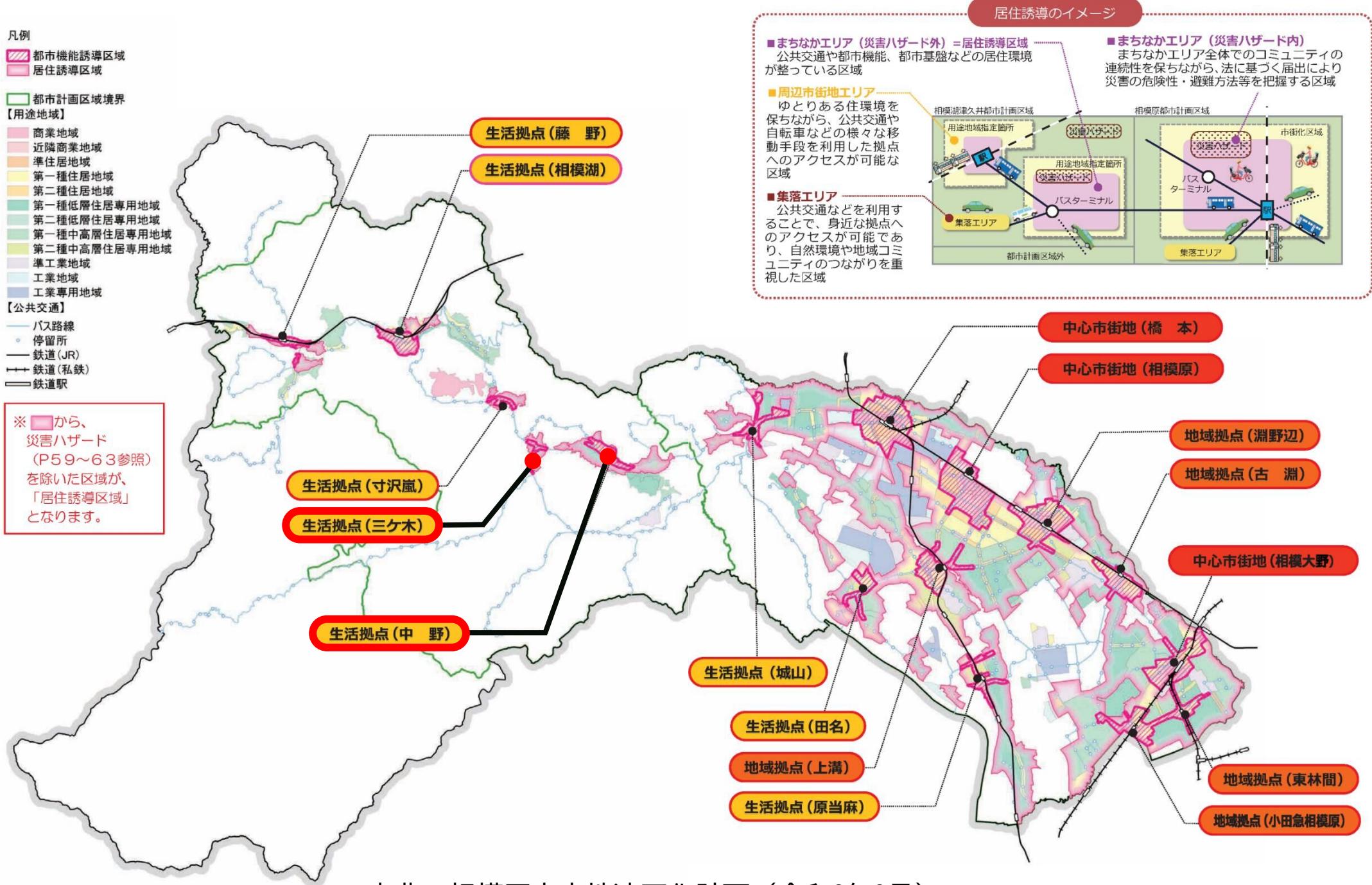
新しい施設及び周辺のイメージ

➤ 新しい施設で「やってみたいこと」「あったらいい場所・もの」「気になること」などをカードに記入し、グループ内で意見交換を行い、新しい施設及び周辺のイメージを共有しました。

| グループ | みんなが描いた新しい施設及び周辺のイメージ（一部抜粋） |
|------|--|
| A | <ul style="list-style-type: none"> 旧津久井町の中心、建て替えにあたって中央公民館、保健センターも統合。 自由に入出りできるおしゃべりルーム。 みんなの町家があったら地域交流できて若い人とかが集まりそう。 ドッグラン等ワンちゃんも一緒に遊べる場所があったらいいと思う。 行政の手続きだけでなく市民が安らげる場所。 市民と行政の方とのふれあいも増え、あたたかな交流が出来る。 おしゃべり出来る部屋があることによって人が集う、コミュニティの場になる。 災害時に住民が利用出来る。平時は公園、災害時は緊急避難できるような防災公園。 長いすべり台とか長く遊べる遊具があれば遊びに困らない。 |
| B | <ul style="list-style-type: none"> レストラン、コンビニ、おしゃれなカフェ、肌触りが良い50cmぐらいの大きさのぬいぐるみ。 老若男女関係なく楽しめる交流スペースがほしい。 子育て中のママ達がくつろげる場所。 ふらっと来てボールで遊んだり、本を読んだり、友だちとおしゃべりしたり、他にも工作や料理、音楽などいろいろなことができるみんなの居場所。 散策コースや釣り情報など地域インフォメーションコーナーの充実。 個人使用できる子どもセンター（町田のぱお）みたいな施設。 ブランコ。 読書をしながら軽食が食べられるスペース。 |
| C | <ul style="list-style-type: none"> 個人、集団にかかわらず、ゆっくり話ができたり語り合うスペースのあるコーナー。 建物の中に水（川）が流れて周囲の人がほっこりできる、行ってみたい場所になるといい。 駐車場も大きく確保できる広場（スペース）を作り、定期的に物産店や、朝市など集まる場があれば良い。 公共サービスを気軽に受けられる。（コンシェルジュ・タッチパネル・在宅相談できる等） 津久井の良さを活かした建物。 自由度の高いスペース（多用途・可変的）、誰でも入れるコミュニティスペース。 学生が気軽に入れ、学習や、居場所になれるスペース。 |

再整備候補地の前提条件

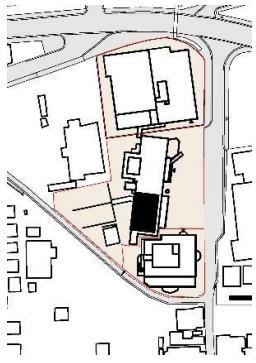
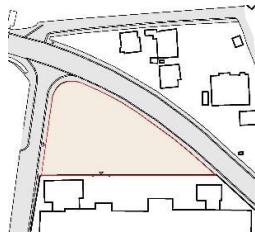
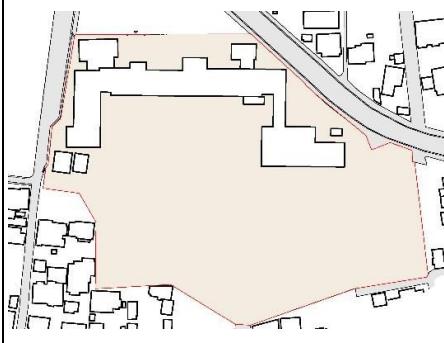
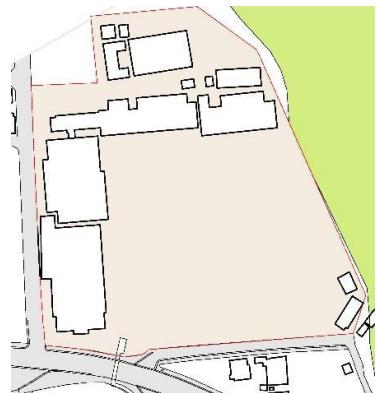
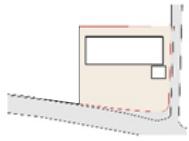
➤ 相模原市立地適正化計画における都市機能誘導区域の考え方、用途地域、敷地規模等の観点から、再編検討対象候補施設（津久井総合事務所、津久井保健センター、津久井中央公民館・津久井老人福祉センター、西メディカルセンター急病診療所）が建設可能な市有地とします。



出典：相模原市立地適正化計画（令和2年3月）

再整備候補地の検討

- 津久井地区内で前提条件を満たす敷地を検討した結果、津久井総合事務所を中心とした公共施設は中野エリアに再整備することとします。
- 中野エリアにおいて、再整備候補地の比較検討を行いました。

| 敷地 (延床面積) | 津久井総合事務所周辺 | | 中野小学校 (6,813㎡) | 中野中学校 (7,937㎡) | 相模原西メディカルセンター 急病診療所 (544㎡) |
|-----------------------|--|---|--|--|--|
| | 津久井総合事務所 (2,434㎡)、 津久井保健センター (941㎡)、 津久井中央公民館・津久井老人 福祉センター (2,557㎡) | 駐車場 (-) | | | |
| 敷地形状 |  |  |  |  |  |
| 敷地面積 | 5,332㎡ | 1,921㎡ | 16,387㎡ | 17,059㎡ | 1,503㎡ |
| | 7,253㎡ | | | | |
| 用途地域 | 近隣商業地域 | 第一種住居地域 | 第一種住居地域 近隣商業地域 | 第一種住居地域 | 第一種住居地域 |
| 容積率/建ぺい率 | 200%/80% | 200%/60% | 200%/60% | 200%/60% | 200%/60% |
| 最大床面積 (敷地面積 x 容積率) | 10,664㎡ | 3,842㎡ | 32,774㎡ | 34,118㎡ | 3,006㎡ |
| | 14,506㎡ | | | | |
| 災害区域指定 | 土砂災害警戒区域 | なし | 土砂災害警戒区域 (一部) | なし | 土砂災害警戒区域 |
| 課題 | ・ 駐車場敷地は、当該敷地のみでは対象施設は整備できない。また、中野小学校の給食配送の動線確保が必要。 | | ・ 学校の在り方検討 (再編・移転など) が必要になるが、現状ではそういった計画 (予定) はない。 | ・ 学校の在り方検討 (再編・移転など) が必要になるが、現状ではそういった計画 (予定) はない。 | ・ 当該敷地のみでは対象施設は整備できない。 |

* 日影や斜線制限は考慮していません。

* 市営住宅は入居者がいるため、津久井障害者地域活動支援センターは敷地が小さいため対象外としました。

再整備候補地の評価のまとめ

現在の総合事務所敷地

駐車場

学校

メリット

- ・ 施設がまとまっていて使いやすい
- ・ 整備しやすい
- ・ ホールをリノベーションして有効利用できる
- ・ 交通が便利・バス停から近い
- ・ 駐車場と一体で使える
- ・ 場所がわかりやすい

- ・ すぐに移転できる
- ・ イエローゾーンから外れることができる
- ・ 国道からのアクセスが良い・バス停から近い
- ・ 総合事務所と一体で使える
- ・ 小学校と駐車場の一体活用・連携が図られる

- ・ イエローゾーンから外れることができる
- ・ 敷地が広いので色々なことに利用できる
- ・ 中学校は湖に近く景観が良い
- ・ 小学校と駐車場の一体活用・連携が図られる

デメリット

- ・ イエローゾーンから外れない
- ・ 旧道からの道が狭い
- ・ 景観があまり良くない
- ・ 建物が別々のままだと不便
- ・ 駐車場が狭い

- ・ 敷地が狭い
- ・ 旧道からの道が狭い
- ・ 景観があまり良くない
- ・ 給食搬入路の確保が必要
- ・ 駐車場の確保が必要

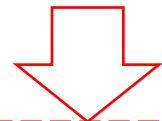
- ・ 小学校と中学校を集約・統合する必要がある
- ・ ※学校のあり方をしっかりと話し合う必要がある
- ・ 小学校は旧道からの道が狭い

一体的な敷地利用を考える

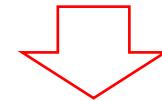
駐車場や交通アクセスを生かす



ソフト・ハード両面から災害対策を考える



児童・生徒数、学校配置等の状況等を踏まえ、教育委員会にて検討



再整備候補地について

中野小学校・中学校の状況について

●現況（令和4年5月1日現在）

| | 児童・生徒数 | 学級数 | 築年数 |
|-------|--------|-----|-----|
| 中野小学校 | 411人 | 16 | 51年 |
| 中野中学校 | 308人 | 13 | 53年 |

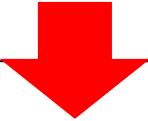
●将来人口推計に基づく児童・生徒数に係る推移の推計

| | 2022 | 2030 | 2040 | 2050 | 2060 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 中野小学校 | 411人 | 346人 | 290人 | 225人 | 169人 |
| 中野中学校 | 308人 | 259人 | 217人 | 169人 | 127人 |

※上記の児童・生徒数は、2015国勢調査に基づく相模原市の将来人口推計（平成30年3月）の津久井地区の年少人口の減少率から推計

※学校は、適切に建物の改修（長寿命化）を行うことで、80年使用することを目標としている。中野小学校は築51年、中野中学校は築53年となっており、これまでも定期的に改修を実施しており、建替えの目安まで30年程度ある。

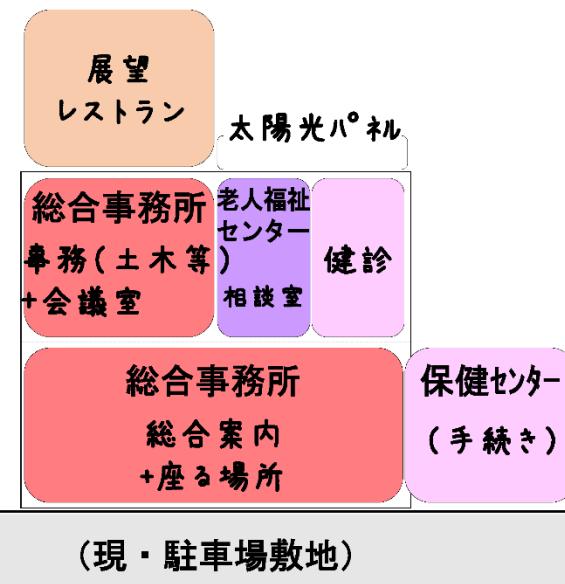
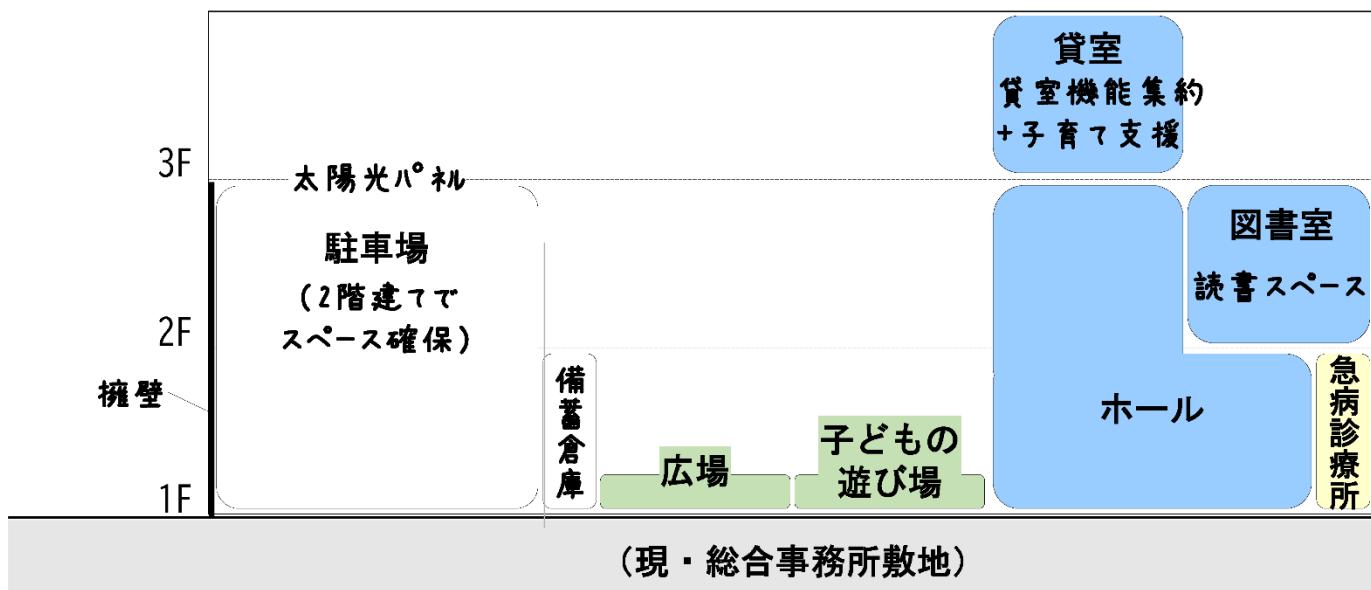
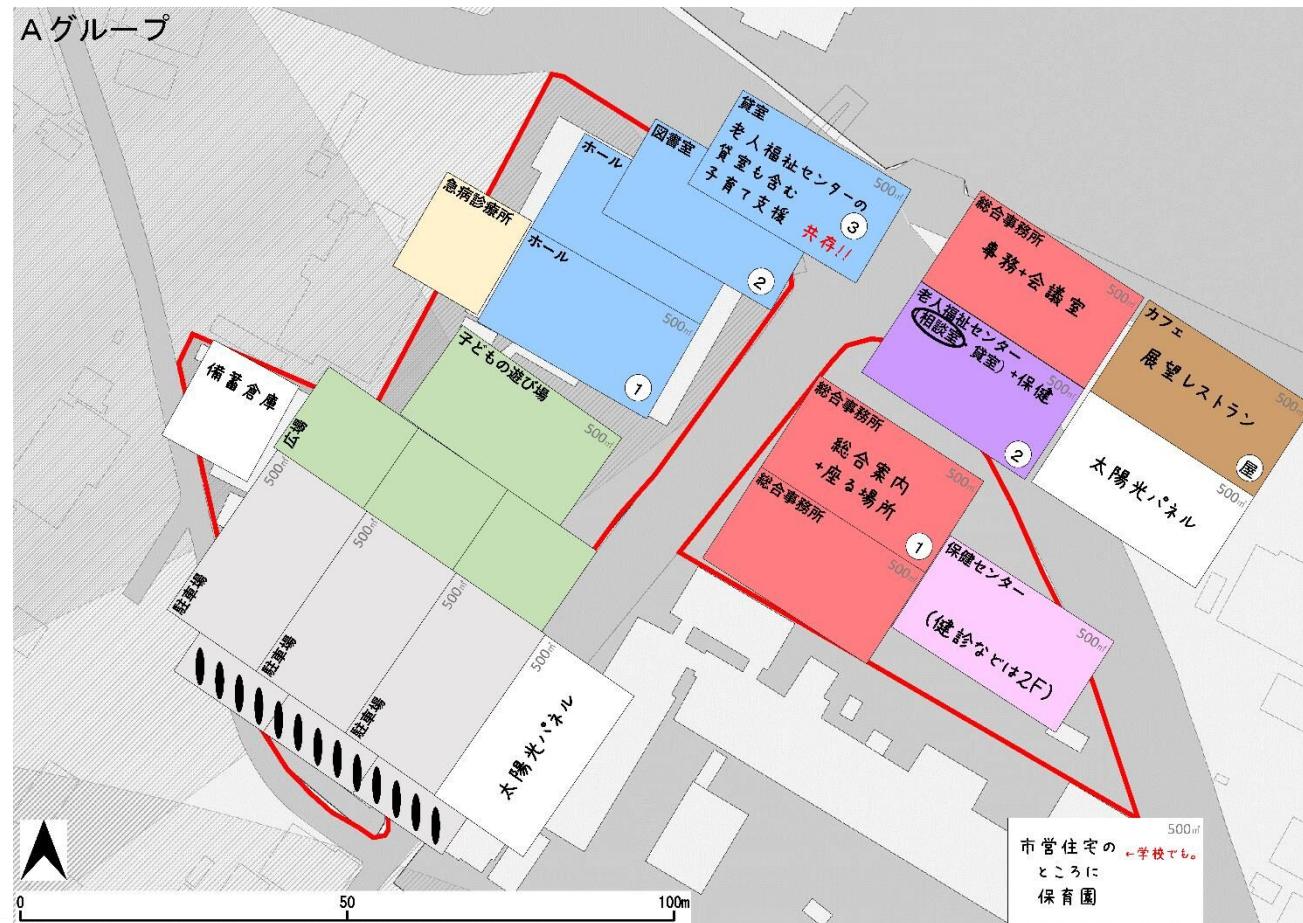
■児童・生徒数の推移の推計と今後の学校の在り方についての検討が必要であることを踏まえ、今回の再編の検討においては、中野小・中学校の統合は想定しない。



新しい施設に導入する機能の検討

Aグループ

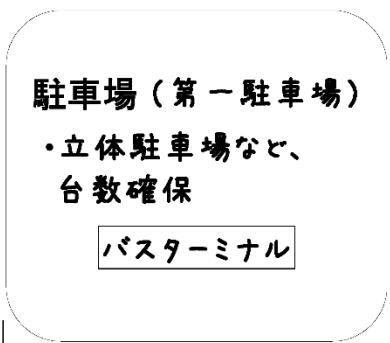
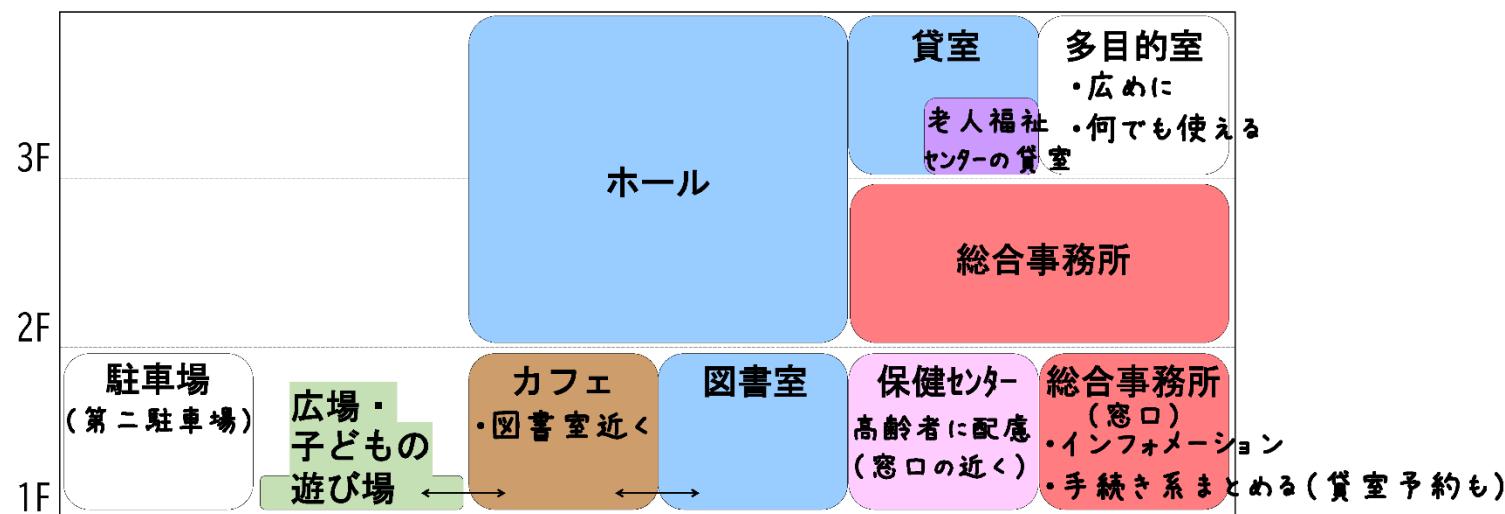
| Aグループ | 各施設に導入する具体的な内容 | 配慮すべきこと |
|------------------------|--|--|
| 津久井総合事務所 (窓口) | 総合案内+座る場所 別館も統合 1Fが良い コピー機 住民票などは1F 屋上にカフェ | 駐車場確保スペースあるか、高齢者に配慮 わかりやすい案内 インフォメーションセンター バリアフリーは必要 レイアウト図 住民が関わるのは1F |
| 津久井中央公民館 ホール、貸室、図書室 | ・ホール(1Fに確保) ・老人福祉センターは 分離させる | ・貸室(老人、子育て にも使える) ・図書室(2F) 災害時に本を守れる |
| 津久井老人福祉センター | ・公民館の1Fへ相談室 or ・公民館と建物を変える(分ける) | |
| 津久井保健センター | ・手続きは1F ・健診室は2F | エレベーターは必要(2台) |
| 相模原西メディカルセンター急病診療所 | ・1Fに配置(公民館) | |
| 駐車場 | ・立体駐車場(2Fにしてスペース確保) ・土砂の壁にもなる(防災)子どもも守れる | |
| その他 | ・カフェ ・広場 ・遊び場 ・保育園 | 太陽光発電スペースをつくる 環境にもやさしい 施設で生み出した電気をつかう (自家消費型) 防災備蓄倉庫も設置する必要あり 避難所も必要(ホールを兼用させる) |



新しい施設に導入する機能の検討

Bグループ

| Bグループ | 各施設に導入する具体的な内容 | 配慮すべきこと |
|--------------------------|---|--|
| 津久井総合事務所 (窓口) | ・貸室系 ・手続系 ・保健系 インフォメーション(案内所) 手続系まとめた窓口 | ・バリアフリー ・市民利用が多い課は行きやすい場所に ・窓口には貸室の手続きも |
| 津久井中央公民館 ホール, 貸室, 図書室 | ・公民館の機能+カフェ ・何にでも使える多目的室 | ・貸室の窓口は総合案内で ・展示スペース(貸室)は残す |
| 津久井老人福祉センター | メディカルセンターに移設(案) | 貸室の一部として、 老人福祉センターの部屋 |
| 津久井保健センター | | 高齢者に配慮、窓口の近く |
| 相模原西メディカルセンター急病診療所 | 相模原赤十字病院と統合(案) →今の場所のまま | |
| 駐車場 | 立体駐車場、第一・第二駐車場 バスターミナル(バスベイ) | 増やしたい(イベント時足りない) 公共交通・車利用しやすく |
| その他 | ・カフェ ・広場 ・遊び場 ・保育園 ・多目的室 | 1F ・カフェ ↔ 図書室近くに ・広場でもあり、子どもの遊び場 展示ができる広さ、常時使用可 |



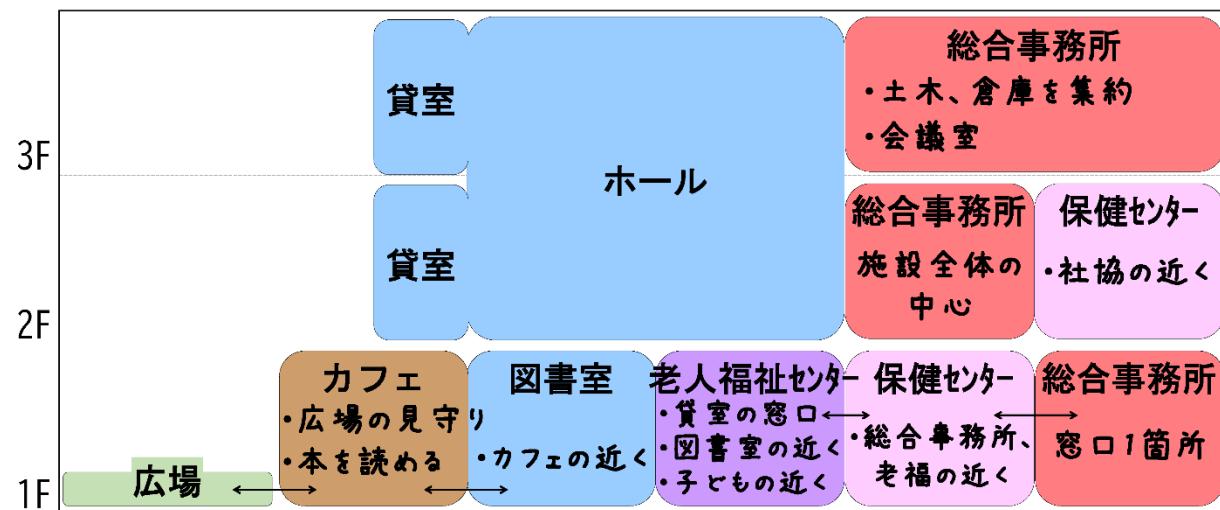
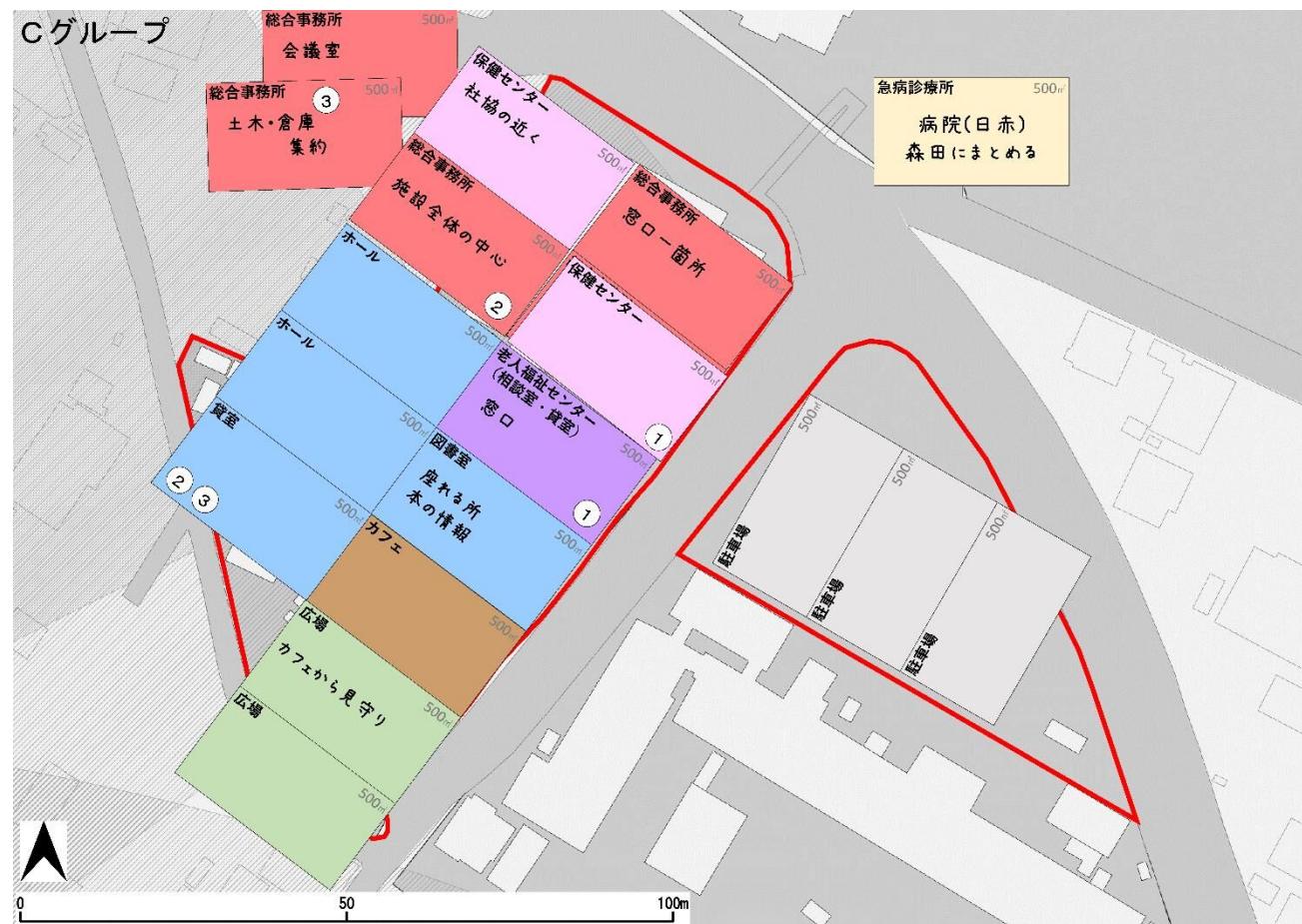
(現・総合事務所敷地)

(現・駐車場敷地)

新しい施設に導入する機能の検討

Cグループ

| Cグループ | 各施設に導入する具体的な内容 | 配慮すべきこと |
|--------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 津久井総合事務所 (窓口) | カフェ 倉庫の共有 倉庫・土木を集約 保健センターを近くに 会議室 | 施設全体の中心 窓口を1箇所 土木等の窓口対応少ない課は3階へ |
| 津久井中央公民館 ホール, 貸室, 図書室 | 座れる場所、本の情報 貸室にも窓口 ホールを新設 | カフェの近く 土砂災害に強い建物 |
| 津久井老人福祉センター | 図書室の近く 貸室の窓口 子どもが集まる場所の近く | |
| 津久井保健センター | 総合事務所の窓口の近く 老福の近く | 社協の近く 老福との導線 |
| 相模原西メディカルセンター急病診療所 | 相模原赤十字病院とまとめる (もしくは森田病院) | |
| 駐車場 | そのままの場所 | |
| その他 | カフェ 広場 遊び場 保育園 | 子どもを見守る 本を読めるカフェ |



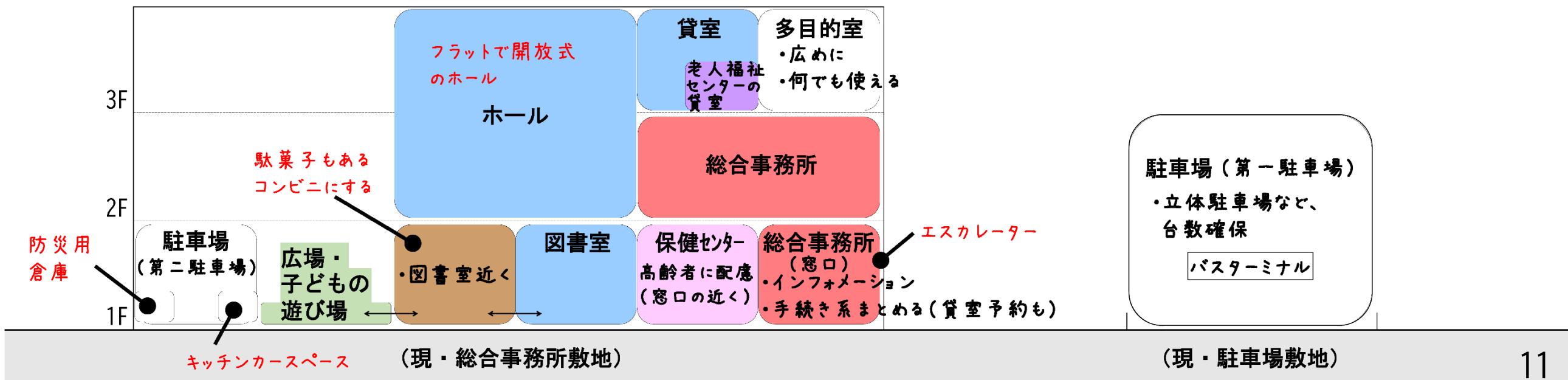
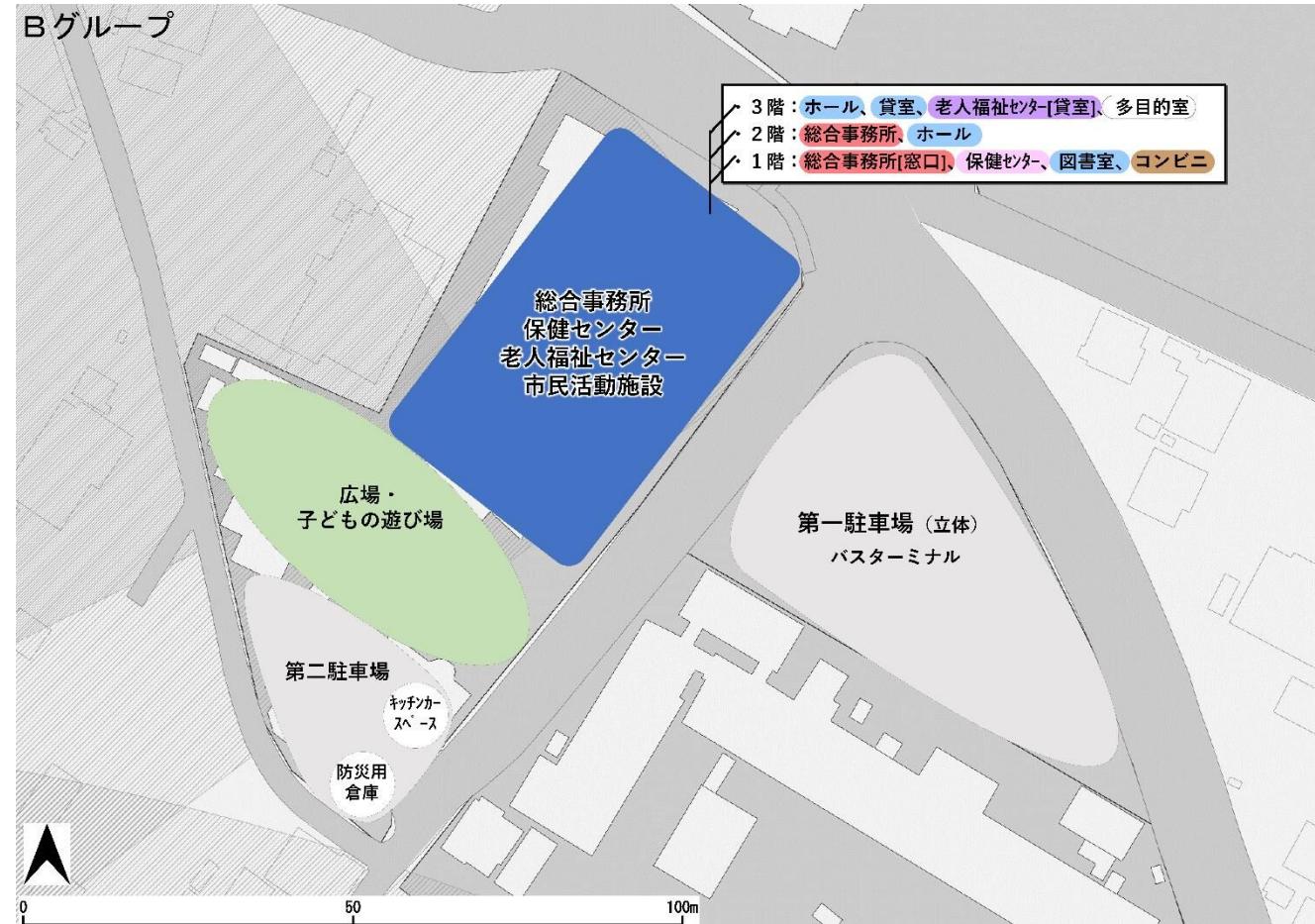
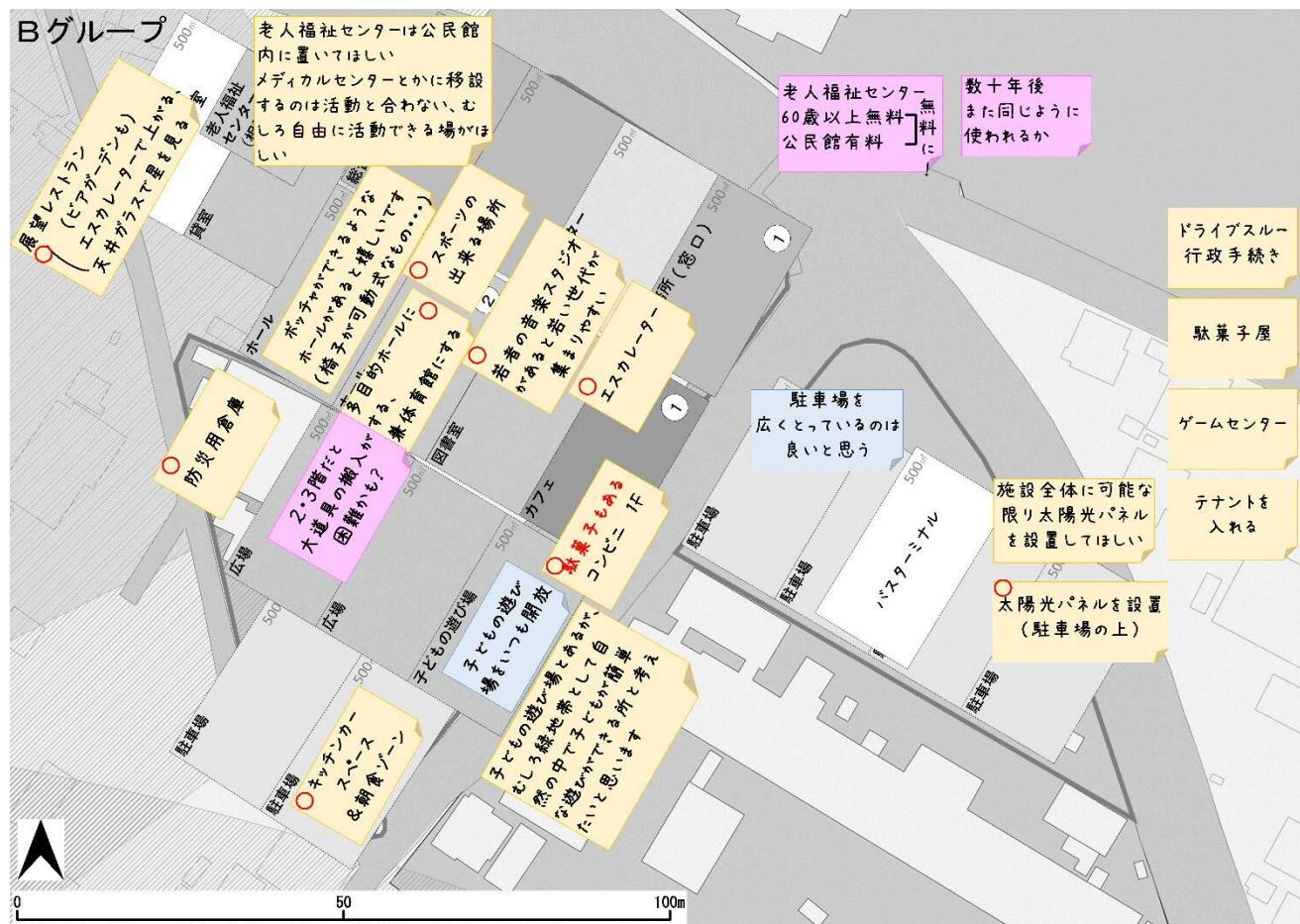
(現・総合事務所敷地)



(現・駐車場敷地)

新しい施設に導入する機能の検討

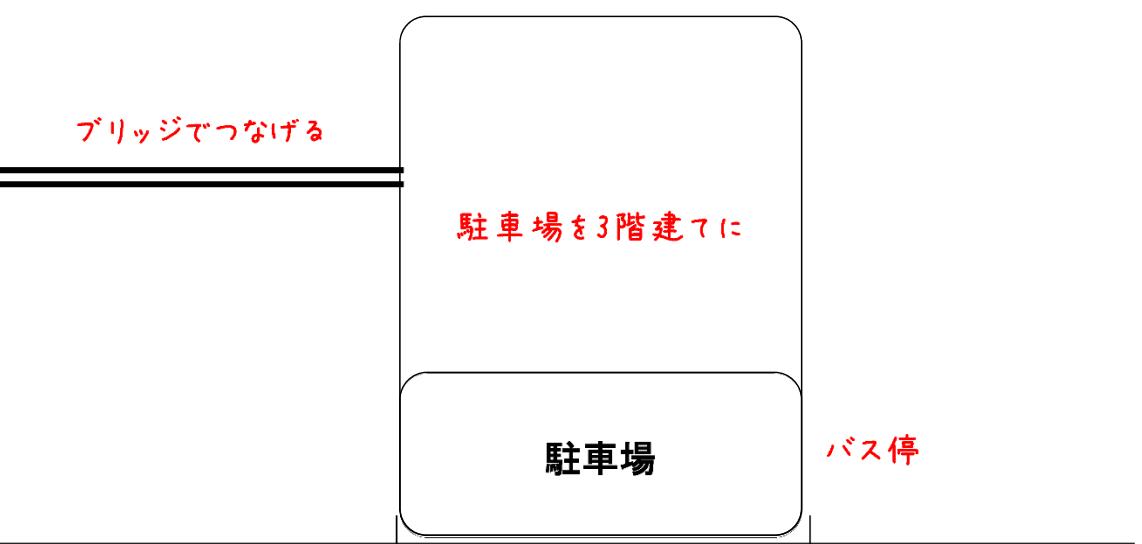
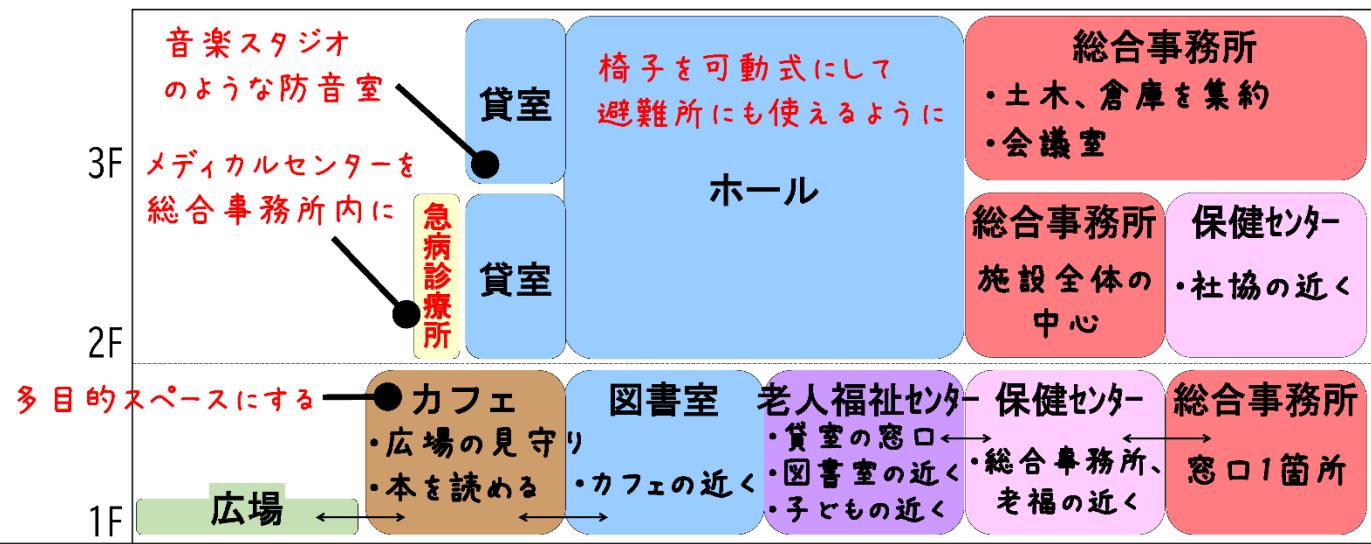
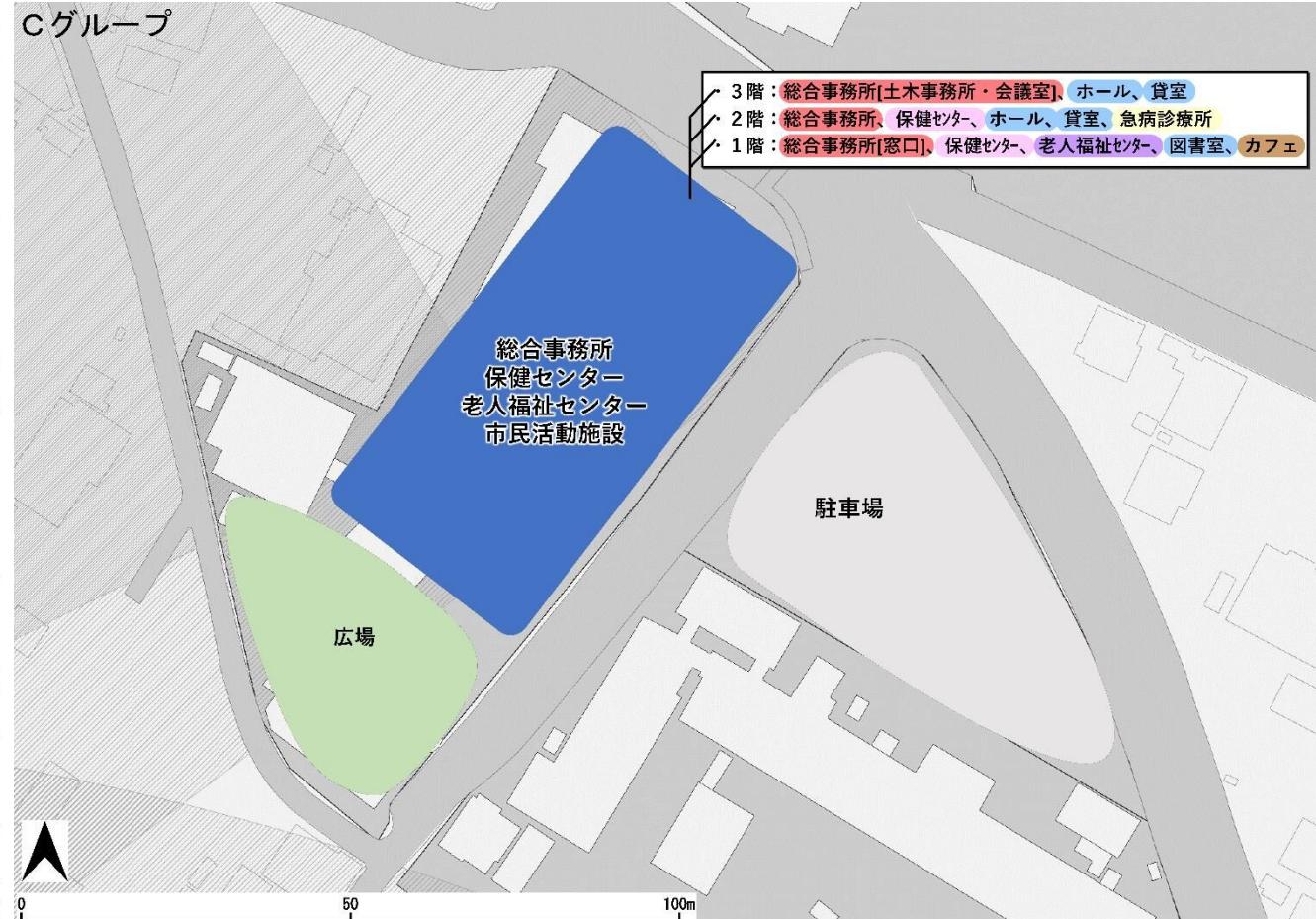
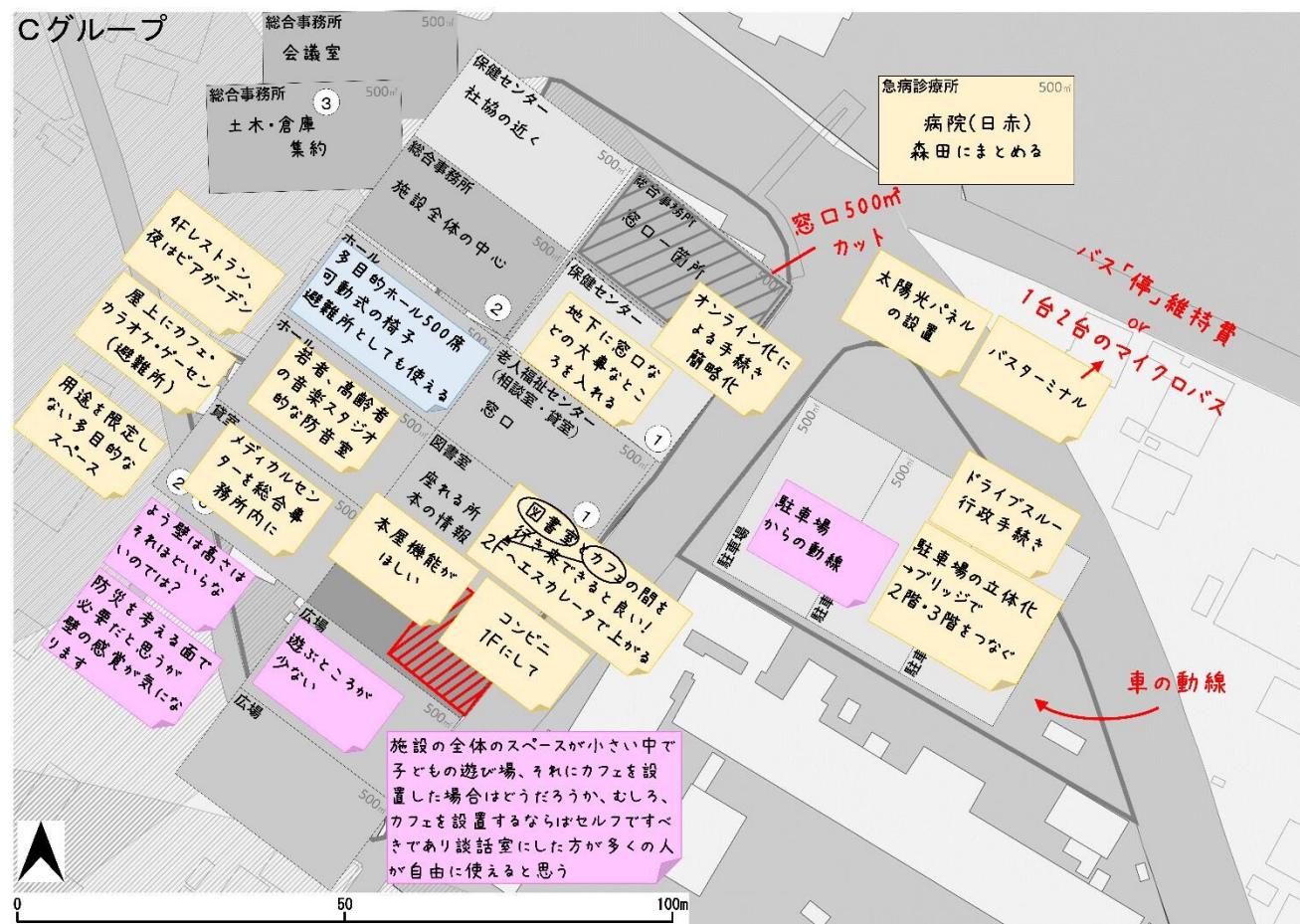
Bグループ



※このほかに、展望レストランや太陽光パネルの設置という意見がありました。

新しい施設に導入する機能の検討

Cグループ



(現・総合事務所敷地)

(現・駐車場敷地)

※このほかに、展望レストランや太陽光パネルの設置という意見がありました。